

やまぐち介護・福祉機器研究会 介護・福祉機器開発セミナー



セミナーでは介護・福祉機器開発における開発ニーズや、研究開発・事業展開の事例について学ぶ他、皆様のお困りごとにお答えします。

ものづくり企業や社会福祉施設の方など、お気軽にご参加ください！

3/3
(金)

- 日時 平成29年3月3日（金） 14:00～17:00
- 場所 ANAクラウンプラザホテル宇部 3階 万葉
(宇部市相生町8-1)
- 定員 50人(入場無料)

プログラム

基調講演

「介護・福祉機器開発における新規参入のポイント・開発ニーズの紹介」
公益財団法人テクノエイド協会 企画部長 五島 清国 氏



研究開発・事業展開事例紹介

「自社技術を応用したスヌーズレン用品の開発」
三笠産業株式会社 専務取締役 山根 文夫 氏



「最先端ロボット等を活用した歩行トレーニング」
ロボサポート山口株式会社 代表取締役 山本 喜代人 氏



研究開発事例研究

「コンサルタントから見た介護・福祉機器開発の課題」
株式会社MTヘルスケアデザイン研究所 所長 阿久津 靖子 氏
※介護・福祉機器に関する皆様のお困りごとに 具体的にお答えしますので、
裏面にどんなことでも記載下さい。



主催



基調講演等のご紹介



『介護・福祉機器開発における新規参入のポイント・開発ニーズの紹介』

公益財団法人テクノエイド協会 企画部長 五島 清国 氏

テクノエイド協会は、福祉用具に関する調査研究及び開発推進、福祉用具情報の提供、臨床的評価等により、福祉用具の安全かつ効果的な利用を促進し、高齢者及び障害者の福祉の増進に寄与することを目的としています。

今回は、介護・福祉機器開発における国の支援施策・動向や新規参入にあたってのポイント、開発ニーズの紹介などについてご講演いただきます。



『自社技術を応用したスヌーズレン用品の開発』

三笠産業株式会社 専務取締役 山根 文夫 氏

自社の保有技術であるフルカラーの蛍光印刷を応用し、「ブラックライト紙芝居」や「光るクレヨン」等を事業化しました。スヌーズレンの空間において、知的障害等のある方のレクリエーションなどに活用することにより、自発性や集中力が高まるといった効果等が見られます。

※スヌーズレン：重度の知的障害者等に対して、五感を刺激する空間・時間を提供するリラクゼーション活動



『最先端ロボット等を活用した歩行トレーニング』

ロボサポート山口株式会社 代表取締役 山本 喜代人 氏

新山口駅前の「やまぐちロボサポートセンター」では、歩行トレーニングのため、最先端ロボットやトレーニング機器・検査装置を活用し、身体の状態などの確認を行い、個々にあった運動メニューを提案します。また、脊髄損傷や脳卒中の後遺症の方も対象としています。

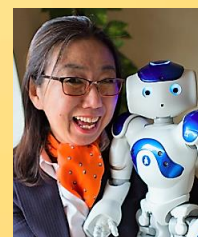


『コンサルタントから見た介護・福祉機器開発の課題』

株式会社MTヘルスケアデザイン研究所 所長 阿久津 靖子 氏

(株)MTヘルスケアデザイン研究所は、医療・介護・健康領域の調査・研究、デザイン等、新たな事業を創出するための川上から川下までのデザインコンサルティングを行われています。

今回は、これまでのコンサルティングを通じて、「介護・福祉機器開発に当たっての課題は何か、開発しても何故売れないのか」をテーマとして、開発のニーズのとらえ方やマーケティングの課題等についてご講演いただく他に、出来るだけ皆様のお困りごとに具体的にお答えします。



問い合わせ先/参加申込書

資料準備の関係上、**2月24日(金)**までにお申し込みください

(地独)山口県産業技術センター
イノベーション推進センター 行き
(担当：渋谷・島川)



0836-53-5061



0836-53-5071

inv_medical@iti-yamaguchi.or.jp



貴社名			
電話		FAX	
氏名：	所属・役職：		
E-mail：			
氏名：	所属・役職：		
E-mail：			
セミナー時に質問したい内容を御記入ください。出来るだけ皆様のお困りごとに具体的にお答えします。			

【個人情報等の取り扱いについて】

参加申込書に関する個人情報は、(地独)山口県産業技術センターが実施している事業以外の目的での使用や、本人の同意なく第三者への提供または開示をしません。